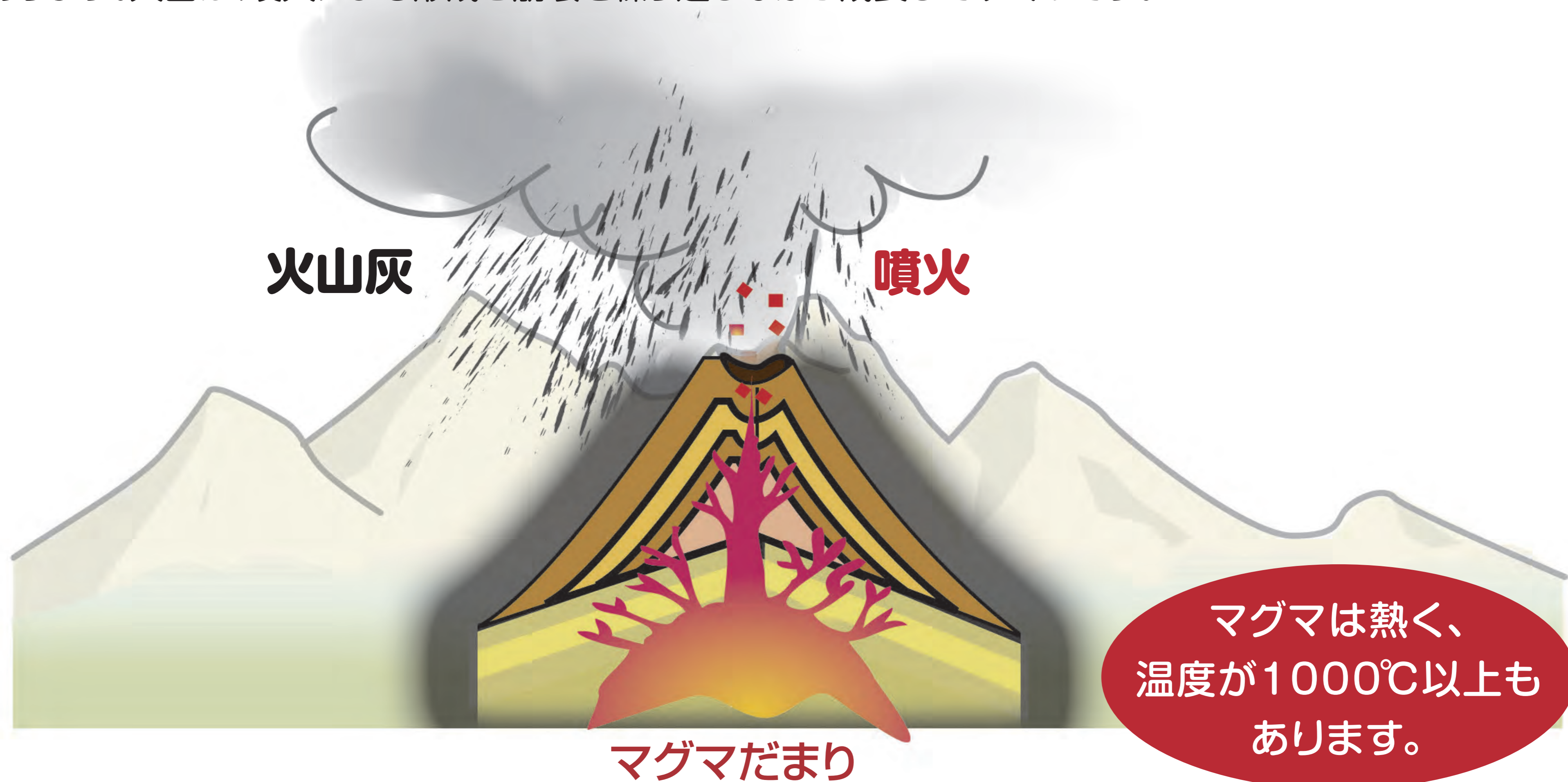


噴火はなぜ起きるのか？

Why do eruptions happen?

火山のできかた

地下から上がってきたマグマ(岩が高温で溶けているもの)が地表まで来ると噴火が起こり、溶岩が流れたり火山灰が降り積もったりして山(火山)ができます。また、山はできるだけでなく、できた山が爆発で壊れることもあります。火山は、噴火による形成と崩壊を繰り返しながら成長してゆくのです。



マグマは地下深くででき、周りの物質より軽いためだんだん上がってきて、重さのつり合う地下の浅いところでいったんたまります。これがマグマだまりです。マグマの中には、水や二酸化炭素、二酸化硫黄などの蒸発しやすい成分が元々溶け込んでいます。何かのきっかけでこれらの成分が気体になり、マグマの中に泡ができると、マグマの体積が急に大きくなり、マグマ全体も軽くなって上がり始め、噴火が起こると考えられています。

